

## 施策名：県民生活の情報化推進

事業名	担当課・室名	ページ
電子申請等受付システム構築事業	情報政策課	2 / 3
地域コミュニティ情報化推進事業	情報政策課	3 / 3

事業名	電子申請等受付システム構築事業		事業期間	平成 16 年度～平成 年度	政策区分	情報通信基盤の整備と I T 化の推進
					施策区分	県民生活の情報化推進
総合評価	<b>A</b>	<b>継続・見直し</b>	事業実施課 (室) 名	情報政策課	評価者	情報政策課長 工藤 正俊

[ 1. 現状・課題、目的 ]

現状・課題	急速に進展する I T 化に対応した行政サービスを推進し、県民の利便性、行政に対する満足度の向上を実現するため、申請・手続等の行政手続きの電子化を図り、行政事務の簡素化・効率化を図る。	事業の目的	県民、企業、職員に対し、各種申請・届出書類の電子化を行うことにより、行政サービスの向上を図る。
-------	--	-------	---

[ 2. 事業内容と今後の課題 ]

(単位：千円)

活動名	活動内容	効率化の取組状況	コスト	25年度	26年度	27(予算)
電子申請等受付システム運用・管理	電子申請等受付システムの運用・管理 システム操作性向上のための機能改善 市町村・県職員向け操作研修会 (2日間延べ56名) 委託先：株式会社 H A R P	・電子申請可能手続き様式の追加 (H 2 1 ~ ) ・システム改修による操作性・利便性を向上し、申請処理を効率化 (H 2 1 ~ )	総コスト	29,772	29,766	29,767
			事業費	24,772	24,766	24,767
			(うち一般財源)	12,386	12,383	12,384
			人件費	5,000	5,000	5,000
			職員数 (人)	0.50	0.50	0.50

活動指標	指標名 (単位)	達成度	25年度	26年度	27年度	最終達成 (年度)	評価	今後の課題	
								目標値	実績値
県民向け電子申請手続き数 (件)	目標値	100	120	161			<b>a</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人向け電子申請手続き様式の追加 (拡大)</li> <li>システム操作性向上に向けた機能改善</li> <li>操作研修会を通じた市町村における手続き数の追加 (拡大)</li> </ul>	
	実績値	139	151						
	達成率	139.0%	125.8%						
職員向け操作研修会参加者 (人)	目標値	30	30	30					
	実績値	24	56						
	達成率	80.0%	186.7%						

[ 3. 事業の成果 ]

成果指標	指標名 (単位)	達成度	25年度	26年度	27年度	最終達成 (年度)	評価	事業の成果	
								目標値	実績値
県分電子申請件数の割合 (%)	目標値	42.6	47.6	52.6			<b>a</b>	庁内職員だけでなく、県内市町村への操作研修も実施したことで活用イメージの共有が図られた。 また、システムの機能改善等を行い、利便性の向上が図られたことや県庁ホームページへ手続きをリンクさせる等により、公開手続き数も目標値を達成できた。	
	実績値	39.2	47.1						
	達成率	92.1%	98.9%						

[ 4. 今後の方向性等 ]

今後の方向性	終了	<b>継続・見直し</b>	例外的に継続	廃止
--------	----	---------------	--------	----

今後の事業方針

・法人向け手続き様式の拡大及びシステム機能改善を引き続き実施するとともに、利用者が I D ・パスワードを必要としない簡易申請機能の利用拡充を庁内及び県内市町村で推進

事業名	地域コミュニティ情報化推進事業		事業期間	平成 9 年度～平成 年度	政策区分	情報通信基盤の整備とIT化の推進
					施策区分	県民生活の情報化推進
総合評価	<b>C</b>	<b>継続・見直し</b>	事業実施課(室)名	情報政策課	評価者	情報政策課長 工藤 正俊

[ 1. 現状・課題、目的 ]

現状・課題	情報化社会の進展に伴い、新たな情報機器やインターネットサービスの登場、また、個人情報の流出など深刻なネットトラブルが増加していることから、IT環境を安全・安心に使えるようにするために、ITリテラシー(情報活用能力)に加え、情報モラル、セキュリティを習得しなければならない。	事業の目的	県内に情報リテラシーや情報セキュリティを広げる講師を養成するとともに、先進的IT情報の普及・啓発を行うフォーラム等を実施し、県民の情報活用能力の向上を図る。
-------	--	-------	--

[ 2. 事業内容と今後の課題 ]

(単位：千円)

活動名	活動内容	効率化の取組状況	コスト	25年度	26年度	27(予算)
情報コミュニティセンター管理運営 先進的情報普及活動	ITボランティアの育成拠点となる「情報コミュニティセンター」の運営(利用者数3,056人) 委託先：(公財)ハイパーネットワーク社会研究所  ITの最新動向をテーマとした無料のセミナー「ハイパーフォーラム」の開催(年2回開催 参加者数227人) 委託先：(公財)ハイパーネットワーク社会研究所	・NPO支援団体と連携した周知広報活動	総コスト	20,941	21,374	21,210
		・IT関連企業・教育機関等と連携した周知広報活動	事業費	15,941	16,374	16,210
			(うち一般財源)	15,941	16,374	16,210
			人件費	5,000	5,000	5,000
		職員数(人)	0.50	0.50	0.50	

活動指標	指標名(単位)	達成度	25年度	26年度	27年度	最終達成(年度)	評価	今後の課題	
								目標値	実績値
情報コミュニティセンター利用者数(人)	情報コミュニティセンター利用者数(人)	目標値	3,360	3,360	3,360		<b>a</b>	・NPO支援団体と連携し積極的なPRを通じたコミュニティセンターの利用推進 ・時宜を得たテーマの選定による、ハイパーフォーラム参加者数の更なる増加	
		実績値	3,212	3,056					
		達成率	95.6%	91.0%					
	ハイパーフォーラム参加者数(人)	目標値	200	200	200				
		実績値	173	227					
		達成率	86.5%	113.5%					

[ 3. 事業の成果 ]

成果指標	指標名(単位)	達成度	25年度	26年度	27年度	最終達成(年度)	評価	事業の成果	
								目標値	実績値
NPO法人によるIT講習会等の参加者数(人)	NPO法人によるIT講習会等の参加者数(人)	目標値	5,500	5,500	5,500		<b>C</b>	情報コミュニティセンターでの研修等により養成されたITボランティアが講師となり、NPO法人が主催するIT講習会が県内各地で開催され、高齢者や障がい者の情報活用能力の向上が図られた。	
		実績値	4,070	4,068					
		達成率	74.0%	74.0%					

[ 4. 今後の方向性等 ]

今後の方向性	終了	<b>継続・見直し</b>	例外的に継続	廃止
--------	----	---------------	--------	----

今後の事業方針

- ・NPO支援団体等と連携し積極的なPRを通じて「情報コミュニティセンター」の利用を推進し利用NPO団体を拡大
- ・「ハイパーフォーラム」にて新しい機器やサービスの利活用及び情報セキュリティやモラルなど時宜を得たテーマを選定し普及啓発を実施
- ・28年度は、成果指標の向上に繋がる方策を実施するため、事業のあり方について検討